

モニタリング総合評価表(令和5年度分)

令和6年 5月 15日

施設名 苦小牧市ウトナイ交流センター
 指定管理者名 株式会社植苗・美沢プロジェクト
 所管課名 産業経済部 観光振興課

モニタリング項目	チェック方法	評価				
		特優	優	普通	劣	特劣
1 事業計画の達成度（配点30点）						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。（10点）	事業計画書、事業報告書	10	8.0	5.0	2.0	0
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。（10点）	事業計画書、四半期報告、事業報告書、実地調査	10	8.0	5.0	2.0	0
自主事業は計画どおり行われたか。（5点）	事業計画書、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。（5点）	事業計画書、実地調査、事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
2. 利用者の満足度（配点24点）						
利用者の満足が得られているか。（10点）	アンケート調査など	10	8.0	5.0	2.0	0
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。（7点）	アンケート調査、事業報告書など	7	5.6	3.5	1.4	0
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。（7点）	四半期報告書、アンケート調査、事業報告書	7	5.6	3.5	1.4	0
3 管理運営の効率性（配点20点）						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。（9点）	収支計画書、四半期報告、事業報告書	9	7.2	4.5	1.8	0
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。（5点）	事業報告書・実地調査・収支報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
収入増加のための取組はされているか。（6点）	事業報告書・収支報告書	6	4.8	3.0	1.2	0
4 適正な管理運営（配点20点）						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。（4点）	事業計画書、事業報告書、実地調査	4	3.2	2.0	0.8	0

安全対策（事故防止等）は十分だったか。（5点）	実地調査・事業報告書	5	4.0	2.5	1.0	0
適正な人員配置及び職員の管理体制は適正か。（5点）	事業計画書、事業報告書、シフト表、実地調査	5（適）		0（不適）		
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。（1点）	四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。（1点）	事業計画書、四半期報告書、事業報告書、実地調査	1（適）		0（不適）		
収支の状況に不適切な点はないか（収支計画との乖離など）。会計処理は適切か（1点）	収支計画書、収支報告書	1（適）		0（不適）		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。（1点）	実地調査、事業報告書	1（適）		0（不適）		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。（1点）	事業報告書	1（適）		0（不適）		
5 地域貢献（配点6点）						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	実地調査、事業報告書	6	4.8	3.0	1.2	0
総合点数（100点満点）		84.4点				
【加点項目】法人等が障害者雇用率を達成しているか。（3点）	障害者雇用率調書など	3		0		
総合点数（103点満点）		84.4点				

【評価基準】配点×掛け率＝評価点

評価	大変優れている	優れている	普通	劣っている	全く劣っている
掛け率	1.0	0.8	0.5	0.2	0

総合評価

AA ・ A ・ B ・ C ・ D ・ E

AA:90 点以上

事業計画書の内容（目標）を上回る取組が実行されるなど、モニタリングの結果においても極めて優れていると認められる。

A:80 点以上 90 点未満

事業計画書の内容（目標）どおり又はそれ以上の取組が実行されており、モニタリングの結果においても優れていると認められる。

B:65 点以上 80 点未満

事業計画書の内容（目標）の取組が概ね実行されており、モニタリングの結果においても良好と認められる。

C:50 点以上 65 点未満

事業計画書の内容（目標）に沿って適正に管理運営が行われ、モニタリングの結果においても特に問題がないと認められる。

D:30 点以上 50 点未満

事業計画書の内容（目標）に一部未実施（未達成）があるなど、管理運営において計画の内容を下回っており、モニタリングの結果においても一部改善点ありと認められる。

E:0 点以上 30 点未満

管理運営の状況が事業計画書の内容（目標）を大幅に下回り、モニタリングの結果からかなりの部分において改善が必要と認められる。

＜4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について＞

《総評》

・事業計画書において、利用者数 650,000 人を目標にしていた中で、指定管理者として積極的に雑誌等の取材を受け観光 PR に取り組んだことや、自主事業についても、当初事業計画より、実施回数を大幅に増やし、利用者数を 783,335 人と、目標値を大きく上回ったことは評価できる。

・利用者アンケート調査を通年設置とし、Google ビジネスプロフィールを登録するなど、利用者の声を積極的に収集している姿勢は高く評価できるが、総来館者数におけるアンケート数を更に増加させるため、イベント開催時に来館者へ直接聞き取りを行うことや、再度設置場所の検討を行っていただき、更なる満足度向上につながる取組に尽力していただきたい。

指定管理者セルフモニタリングの結果

★★★★☆

【総合評価結果とセルフモニタリング結果との差異など。セルフモニタリングに対する評価】

以前から来館者より要望のあったキャッシュレス決済に対応し、来館者増および、直売所・売店の売り上げ増に繋がったことは評価できるため、アンケート結果における不満度を減らし、更なる満足度向上に尽力していただきたい。